

ダムの落差と放流水を活用した佐久地域で初の県営水力発電

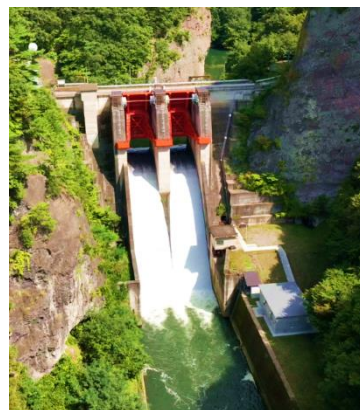
もりずみゆかわ

「森泉湯川発電所」のしゅん工式を10月16日に開催します

御代田町の「森泉湯川発電所」の完成を記念して、下記のとおりしゅん工式を開催します。

## 1 発電所の特徴

- 佐久地域で初の県営水力発電所  
（川上村の金峰山川発電所と並び6月に運転開始）
- 湯川ダム（県建設部所管）の落差と放流水を有効活用
- ダムの高さを有効活用する横軸フランシス水車を採用、  
停電時でも発電できる自立運転機能を付加



湯川ダムと発電所

## 2 しゅん工式の概要

(1)日 時 令和6年 10月16日(水)

13時30分～14時30分（※受付開始 13時00分）

(2)会 場 エコールみよた あつもりホール（北佐久郡御代田町大字馬瀬口）

案内図 別紙のとおり

(3)内 容 ・来賓祝辞、施工者への感謝状贈呈

・建設経過報告

（発電所建設経過や現地の様子を映像で紹介）

・発電所の活用に関する町との協定の締結

・命名者も参加してテープカット・くす玉割

※取材は、しゅん工式終了後にお受けします。



発電所内部の様子

(4)その他 取材を希望される場合は、10月11日(金)正午までに北信発電管理事務所  
上田発電建設事務所まで連絡願います。

なお、当日午前10時30分から正午まで報道関係者向けに発電所内部を  
撮影する時間を設けますので、希望者は併せてその旨を御連絡ください。